< 沿 革 >

- 平成 8.10.30 青森県立尾上総合高等学校(仮称)の設置計画について発表
- 平成 9.3.11 青森県議会において、青森県立尾上総合高等学校(仮称)用地取得、造成について決定
- 平成 10. 3.20 青森県議会において、校舎・体育館建設に要する予算決定
- 平成10.4.1 開設準備委員長1名、開設準備副委員長1名、開設準備委員3名を発令し、青森県立柏木農業高等学校内に開設準備室を設置
- 平成10.5.19 第一体育館を建設工事着工
- 平成 10. 6.25 管理棟・実習棟・特別教室棟・一般教室棟を建設工事着工
- 平成 10.10.12 青森県議会において青森県立尾上総合高等学校の設置について議決
- 平成11.1.1 開設準備委員6名を追加発令
- 平成 11. 2.26 第一体育館完成
- 平成11.3.9 第1回入学者選抜学力検査を、尾上町立尾上中学校にて実施
- 平成11. 3.20 校舎第1期工事(管理棟・特別教室棟・一般教室棟)完成引渡
- 平成 11. 4. 1 開校
- 平成 11. 4. 2 後援会を設立
- 平成 11. 4. 9 開校式・入学式を挙行。全日制の課程は男子 35 名、女子 46 名、合計 81 名を、定時制の課程は、男子 20 名、女子 19 名、合計 39 名を入学許可
- 平成11.4.9 父母と教師の会を発足
- 平成11.5.1 第1期工事分の校舎等機械警備を開始
- 平成 11.11.10 中庭工事完成
- 平成 11.11.29 校舎第2期工事(実習棟・普通教室棟)完成引渡
- 平成 11.12.15 学校間連携協定書に関係校(黒石高等学校・柏木農業高等学校・黒石商業高等学校及び 本校)が調印
- 平成 12. 3.29 陸上競技場完成
- 平成 12. 4.12 柏木農業高等学校との学校間連携授業開始。対象科目は「農業基礎」
- 平成12.4.13 黒石高等学校との学校間連携授業開始。対象科目は「LL演習」
- 平成 13. 3.20 第二体育館完成
- 平成 13. 3.26 野球場・テニスコート完成
- 平成 13. 4.16 黒石商業高等学校との学校間連携授業を開始。対象科目は「商業デザイン」
- 平成 13. 9.25 運動場植栽工事竣工
- 平成 13.10.14 校舎落成記念式典挙行
- 平成13.12.21 第1回卒業記念植樹(以後第7回まで継続)
- 平成 14. 3. 1 第 1 回卒業式挙行(全日制 男子 32 名、女子 41 名、合計 73 名、定時制 男子 15 名、 女子 13 名、合計 28 名)
- 平成 19. 9.26 創立十周年記念事業実行委員会発足
- 平成 20.11.26 卒業記念藤棚製作
- 平成 21. 3.31 学校間連携授業終了
- 平成 21.10.17 創立十周年記念式典
- 平成23.4.1 全日制生徒募集停止
- 平成 24.11.10 全日制の課程閉課程式典挙行
- 平成 25. 4. 1 定時制普通科から三部制の定時制総合学科へ移行。同時に、北斗高等学校通信制の課程 尾上分室が尾上総合高等学校通信制の課程として併設される。
- 平成 25. 4. 8 三部制総合学科第 1 回入学式挙行。 I 部 40 名 (男 18、女 22) II 部 39 名 (男 18、女 21) III 部 7 名 (男 5、女 2)、合計 86 名 (男 41、女 45) の入学を許可
- 平成27.3.31 定時制の課程普通科修了
- 平成 28. 3. 1 第 15 回卒業式挙行(定時制総合学科(第 1 回) 男 29 女 32 計 61 名、通信制普通科 男 8 女 18 計 26 名)
- 平成30.6.26 創立二十周年記念行事実行委員会発足



註:終結部を反復しない場合は1番カッコを省略する

仰ぎて建ちぬ 誇りあれない 尾上総合高校よおお 尾上総合高校よ

Ξ

小倉 尚継 作曲川島卯太郎 作詞

校歌

校訓である「Independence」「Challenge」「Harmony」のイニシャルを4組織り込み、「尾上」の地名を意図し「高」を囲む円「○」から、宇宙をイメージする外側の円に向けて、未来に挑む若人の姿を造形し、八方に広がる総合高等学校であることを表わしたものです。

縁と文字は輝きを表わす金色、中心部はスクールカラーの紺色、周辺は伸びゆく未来を表わす銀色を配色しています。

